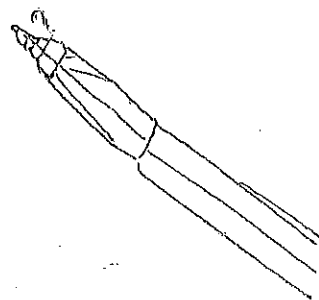
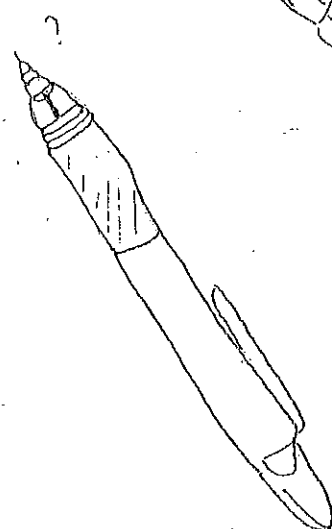
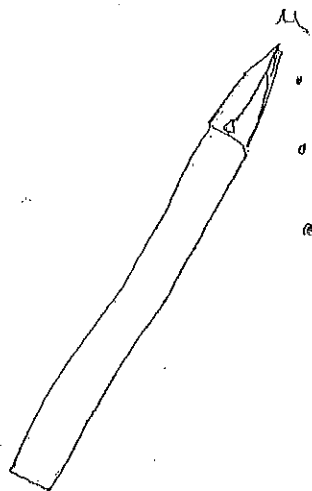
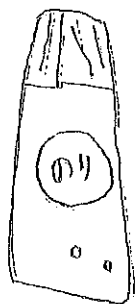
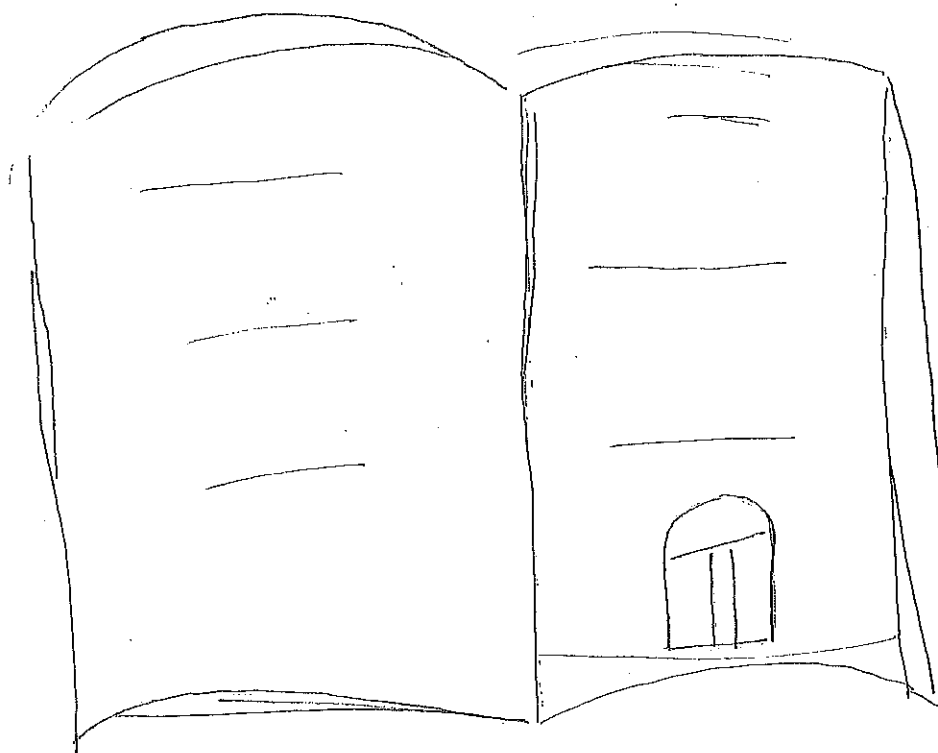


トラシ

勉強スペースを作ろう!

いま勉強スペース  
が欲しい日本一

立川市子ども委員会



私たち子ども委員会は毎年ひとつのテーマの活動をして  
フォーラムで発表し、市長に報告書を提出してきました。

今年度は様々なテーマの案が出た中で、

「勉強できるスペースを作る」というテーマが選ばれました。

このテーマが選ばれた理由は以下の通りです。

- 家では兄弟がいて集中できない
- 家だと家族がテレビを見ていて、静かな環境ではない。
- 勉強できる机がない(兄弟が家にいるときは使えない)
- 中央図書館では勉強していいことになっている
- マックやミストでの勉強は良いがお金がかかる。

〜 グループメンバー 〜

- 町田 玲美
- 葎本 泰生
- 田中 大暉
- 伊藤 創
- 平本 琴乃
- 白川 杏美
- 望月 快
- 三島 未来
- 横山 季里
- 内山 瑛未
- 木住野 千春
- 矢口 礼斗

このメンバーで1年間活動し、  
このような結果になりました。

## 2. 図書館に勉強スペースがほしい理由

- ・ゆっくりと勉強ができるから。
- ・一人で静かに勉強ができる。
- ・資料を使って勉強できる。
- ・本があれば調べ物をする意欲が高まる。

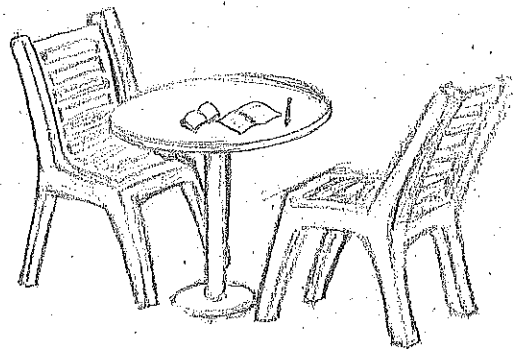
## 児童館に、スペースがほしい理由

友達と話しながら、勉強したい。

友達と考えながら、勉強しながら勉強したい。

友達があつてもいい。

にぎやかにしてもいいのさ。



続に学校の勉強コースについて

生徒交での勉強についてこの意見が出ています

・宿題を先生に聞くことかできる

・自由から図書館が遠いので、学校の図書館を来り  
用できたりしている

・いっしょに帰る必要はないので大丈夫

・確かなこととすりかしてよい人には大丈夫

このように意見が出ていて

これを実行しているところもあるのではと  
いふのが現状です

いふのが現状です

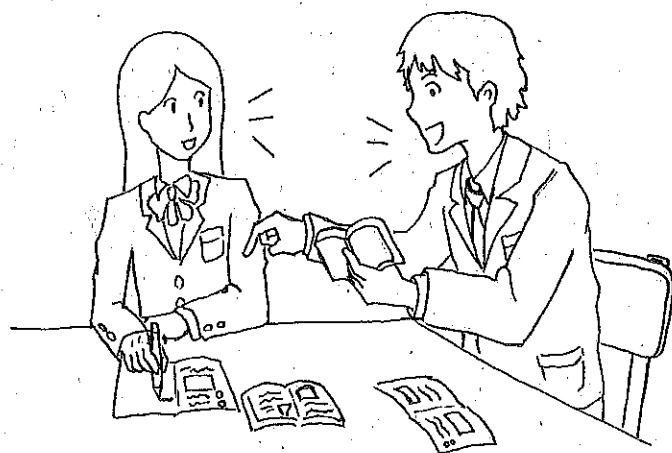
小情報の流し方はいろいろあるのではと  
つづいていふのが現状です

つづいていふのが現状です

いっしょに帰ると現情報を流してほしいと思われています

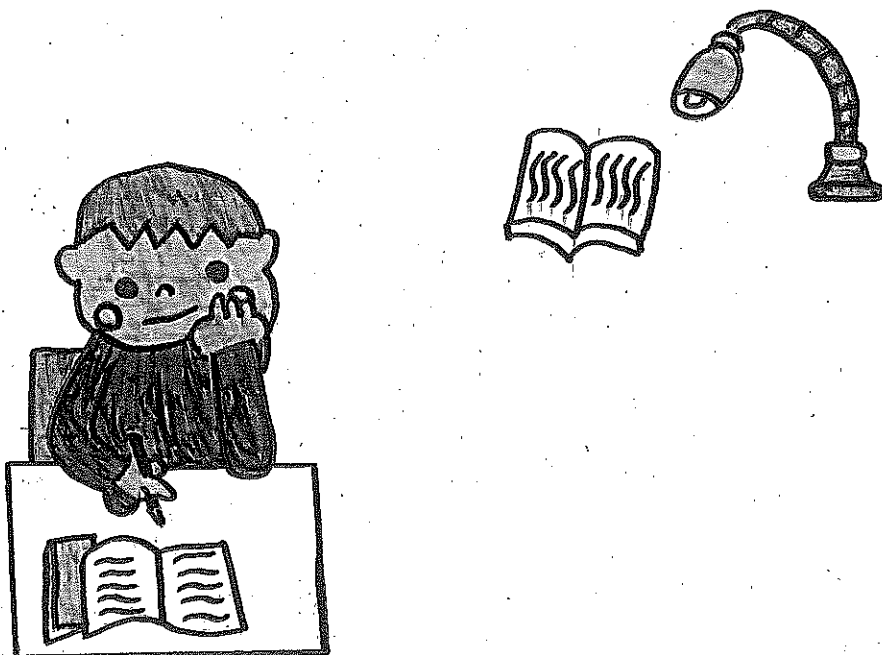
## 図書館のインタビューのまとめ (状況)

- ・席数が少ないため、1人のひとが長くいると他のひとが利用できないので勉強スペースはない。
- ・市内8箇所地区図書館があるが、スペースが限られている。
- ・3階の閲覧スペースは長机も丸テーブルも満席。
- ・参考書を広げて勉強している人も多かった。
- ・利用者は図書利用と勉強利用の区別がない。
- ・レファレンス室の閲覧スペースは広いのに利用者がほとんどいなかった。



## 生涯学習センター インタビューまとめ

- ・各学習館は夏休み限定で学習スペースを開放している  
ただし錦学習館は部屋数が少ないので貸出団体優先で空いている部屋を開放する。開放日数22日
- ・利用方法:長机に3人で清潔にする、本の持ち込みは可能だがパソコンは不可、飲食は可能だがゴミは持ち帰り人に迷惑をかけない
- ・利用時間は9時から16時30分まで。1日17名
- ・利用状況は小学生28% 中学生8.4% 高校生10.6% 大学生3.6% 1人貸49.4%と学生が半分。1日平均1人くらい
- ・夏休み以外は一般利用が市全体で35万人と多しなから貸スペースが取れない
- ・勉強スペース開放については学校などに広報しているが小冊段はどこまで届いているか



—— 図書館に行ってみて ——

グループで勉強できる。

まわりであそんでいてもできる。

—— 平日 ——

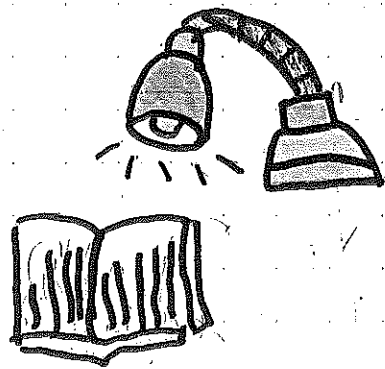
ランドセルで来た人 1~2人

家に帰る。来た人 9~10人

—— 女性総合センターに行ってみて ——

専係長より事前に回答

- ・勉強スペースはない。スペース(机7、椅子14)はあるが、「学習専用コーナーではない」の掲示あり。
- ・1日20人くらいの方が(主に学生)利用。
- ・夏休み期間中(土日祝、休館日を除く)の午前9時~午後5時まで5階の空き室を「夏休み自習室」として開放している。
- ・24年度の利用人数は276名。



五月  
廿五

私たちは、市内の公共施設を以下のように使いたいと思います。

○図書館・学習館

- ・スペース(机、いす)を用意してほしい。
- ・勉強スペースを作る際、うろたがる人が出ないようにルールを決めてほしい。
- ・勉強スペースを作る際、本やマンガと勉強スペースをしっかりと分けたい。

○児童館

- ・スペース(机、いす)を用意してほしい。

○学校

- ・放課後、自主的に勉強できるようにしてほしい。

○その他

- ・勉強スペースの情報を流してほしい。
- ・子ども未来センターに勉強スペースがあることを、PRしてほしい。

